



会報

No. 34 (第 1725 回) 2026 年 6 月 10 日 (水) 18:30~

第 2820 地区 瀬戸隆海ガバナー 地区行動指針

「時は今 ところ足元 そのことに 打ち込む命 永久の御命」

2025-2026 猪股真純会長 年度スローガン 「踏み出そう！ 夢に向かって」

本日のプログラム： クラブ協議会(6)事業報告

6月3日に予定しておりました例会は、台風6号接近のため休会となりました。

5 月 27 日 例会報告(第 1724 回)

◆ 幹事報告

報告者: 鶴田哲男幹事

那珂市国際交流協会より、令和 8 年度の総会資料が届きました。
回覧しておりますのでご確認ください。

◆ 出席報告

報告者: 出席委員会 浦澤精乗副委員長

2026年5月27日 例会

会員数	出席免除者数	対象会員数	出席者	欠席者	出席率 (%)
34	2 内出席 0名	32	17	15	53.1

出席免除者(敬称略): 下線は例会 出席
高橋 昭、瀬谷利雄

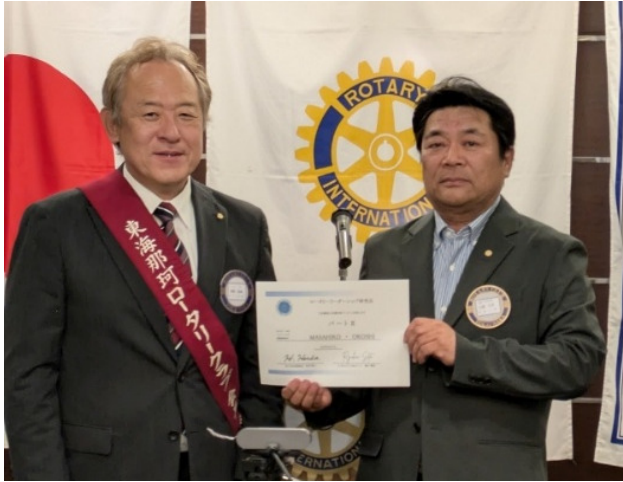
◆ ニコニコボックス

報告者: ニコニコボックス委員会 大牟田弘文委員長

猪股 真純	本日は次期クラブ協議会。今年度をしっかりと仕上げ、次年度のスタートダッシュにつなげましょう。
海野 宏幸	本日の次期クラブ協議会、宜しくお願いします。
大越 正彦	本日は、次年度活動の指針となる CLLS(旧地区研究会)の研修内容の発表となります。ご拝聴、よろしくお願い致します。
大牟田弘文	5 月 27 日は徹子の部屋が放送 1 万回を達成した日だそうです。1933 年生まれ、92 歳の黒柳徹子さんが同一司会者の最多放送回数記録でギネス世界記録に認定されました。

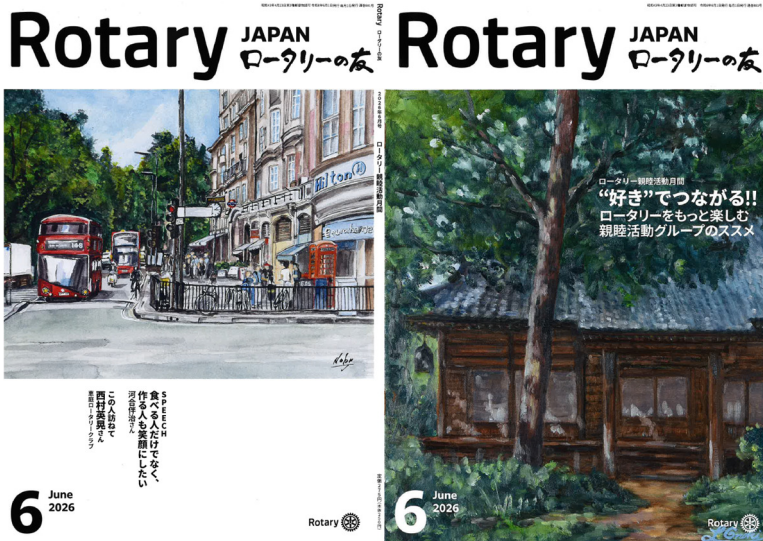
◆ 研修修了書授与

猪股会長から大越次期会長へ、リーダーシップ研修修了証が授与されました。



ロータリーの友6月号概要紹介

報告者:クラブ会報・公共イメージ委員会 桐嶋健二委員長



6月は「ロータリー親睦活動月間」です。

RI 会長メッセージでは、任期を終えるに当たっての挨拶が掲載されています。「ロータリーは、「出席する場」ではなく「実践する場」、また本質的には平和を生み出す仕組みです。しかし、それを機能させ続けるには明確な意識と揺るぎない意志、そして地道な努力が欠かせません。皆さまはそのことを実証しています。この勢いを次年度につないでいきましょう。と力強いメッセージを出しています。

今月の特集記事は「ロータリーをもっと楽しむ 親睦活動グループのススメ」です。RI には共通の趣味や関心でつながる公式の親睦グループが 120 超もあるそうです。そんな親睦活動グループの中で、ISFR(ロータリアン国際スキーフェローシップ)と IGFR(ロータリアン国際ゴルフフェローシップ)の活動状況を紹介しています。また、どんなグループがあるか、どんな仕組みなのか、参加方法は、などについても紹介しています。

また、SPEECH の記事は有楽製菓(株)取締役会長河合伴治氏による「食べる人だけでなく、作る人も笑顔にしたい」です。私は有楽製菓(株)と聞いてピンとこなかったのですが、同社看板商品が「ブラックサンダー」と知り一気に親しみが湧きました。「ブラックサンダー」の大ヒットの経緯が紹介されています。また、チョコレートの原料となるカカオ豆の生産現場に児童労働という深刻な問題があることを知り、原料調達や取引の在り方を変えていこうと奮闘した経緯も紹介されています。

いずれの記事も興味深い内容になっていますので是非ご一読ください。

◆ 次期クラブ協議会(1) 地区協議会報告

次期会長・幹事及び次期各委員会委員長がクラブリーダーシップ・ラーニングセミナー(日時:2026年4月25日(土)、場所:ダイヤモンドホール)に参加しました。次期クラブ協議会(1)では、次期会長、次期各委員長から同セミナーへの参加報告を行いました。

報告者は以下の通りです。なお、会員増強委員会の報告は高橋琢次期委員長が都合により欠席のため、藤田明英次期幹事が代理報告しました。

なお、報告内容につきましては前回会報 No.33(第 1724 回)を参照ください。



会長・幹事報告
大越正彦次期会長



会員増強委員会
藤田明英次期幹事(代理)



クラブ組織委員会
目黒伸也次期委員長



職業奉仕委員会
浅川清司次期委員長



国際奉仕委員会
佐々木良一次期委員長



社会奉仕委員会
大牟田弘文次期委員長



青少年奉仕委員会
石井秀明次期委員長



ロータリー財団委員会
島田智和次期委員長



米山奨学金委員会
海野宏幸次期委員長

クラブ協議会 ◆2025-26 年度 事業報告◆

会員増強委員会

委員長 大越正彦
副委員長 目黒伸也
委員 石井秀明、鈴木正人、瀬谷利雄 計5名

【事業報告】

- 委員会活動としての主たる活動内容としましては、
 - ① 地区委員の外部卓話招聘(9月3日地区会員増強委員長 熊木善一様)
 - ② 地区クラブ奉仕研究会参加(11月2日ホテル日航つくば)
 - ③ 会員増強家庭集会の開催(11月26日)滝坂寮にて夜間開催
 - ④ 会員増強家庭集会の開催(6月12日)滝坂寮にて夜間開催
- クラブ会員純増目標 3名でしたが純増 2名。(今年度新規入会3名、退会者1名)
- その他

- ・委員長、副委員長をはじめとした情報交換家庭集会を6回程度の実施
- ・入会勧誘チラシのバージョンアップ等修正を含めた検討と配布
- ・入会候補者情報カードの活用により情報の収集と継続勧誘への資料整理
- ・通常例会を含め、親睦活動移動例会等への入会候補者の積極的なご招待。
- ・入会候補者との個別懇親会等を推奨しロータリーの PR。

会員増強は例会を含めた楽しく有意義なロータリー活動が最初のステップと考えます。居心地のよいクラブ作り、他に自慢できる奉仕活動の共有の為に、各委員会との情報交換を積極的に実施。

クラブ管理運営委員会

委員長 目黒 伸也
各委員長 中野 修生 (出席) 石井 秀明 (親睦活動)
藤田 明英 (プログラム) 大牟田 弘文(ニコニコボックス)

【活動方針】

猪股会長の年度テーマ「踏み出そう 夢に向かって」
を念頭に、各委員会において充実したロータリー活動が行われるよう取り組んでまいりました。

【重点課題】

各委員会と連携し、魅力あるクラブづくりを継続、出席率の向上、会員の増強、退会者の抑止を図りました。

出席委員会

委員長 中野 修生

副委員長 浦澤 精乗

委員 海老澤 康德、原嶋 俊彦、鹿志村 雅男 計5名

【活動方針】

猪股会長の年事テーマに則り、会員相互の友情と親睦を深めるため、奉仕活動を含む各種ロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)への会員の出席を奨励し、出席状況を記録するとともに、出席率向上を図ります。

【事業報告】

全会員のロータリー会合(例会・地区大会・IM・家庭集会・国際大会)や奉仕活動を含む諸会合への出席状況を記録し、出席を奨励し出席率向上を図るべく、出席率を会報に掲載し、周知に努めました。

1. 例会出席率90%を目標にしましたが、現在までの年平均(2025年7月～2026年5月)で70.39%となっており目標に届きませんでした。
2. 例会毎の出席報告を行い、出席数、出席率を表に纏め掲載しました。
3. 例会時に zoom 参加者を確認し、参加者数にカウントしました。
4. 地区大会や家庭集会など、ロータリー会合への参加者を登録・記録し、メイクアップカウントしました。
5. 年間出席率優秀(90%以上)の会員には記念品を贈呈致します。

【次年度への申し送り事項】

1. 例会出席率 90%はハードルが高い目標でした。メイクアップの促進を進め、同時に目標出席率の見直しも検討が望まれます。
2. 例会出席率が低いメンバーの出席率向上は難しい問題ですが、より効果的な改善対策を検討することが望まれます。

例会 年月	第1例会 (出席者数)	第2例会 (出席者数)	第3例会 (出席者数)	月間平均 (月末在籍会員数)
2025年 7月	93.76% (30人)	85.29% (29人)	84.85% (28人)	87.96% (34人)
8月	76.47% (26人)	70.59% (24人)	100.00% (33人)	82.35% (35人)
9月	79.41% (27人)	76.47% (26人)	100.00% (35人)	85.29% (35人)
10月	63.64% (21人)	78.79% (26人)	66.67% (22人)	69.70% (35人)
11月	72.73% (24人)	100.00% (35人)	66.67% (22人)	79.80% (35人)
12月	76.47% (26人)	63.64% (21人)	100.00% (33人)	80.04% (35人)
2024年 1月	100.00% (33人)	73.53% (25人)	62.50% (20人)	78.68% (34人)
2月	69.70% (23人)	72.73% (24人)	60.61% (20人)	67.68% (34人)
3月	69.70% (23人)	100.00% (33人)	54.55% (18人)	74.75% (34人)
4月	68.75% (22人)	73.53% (25人)	100.00% (32人)	80.76% (34人)
5月	66.67% (22人)	53.13% (17人)	53.13% (17人)	57.64% (34人)
年平均				70.39%

親睦活動委員会

委員長 石井 秀明

副委員長 島田 智和

委員 大貫博光、空英俊、大森龍一、大牟田弘文、清水繁、佐々木良一
瀬谷雄一、高橋昭、中野修生、海老沢康徳 計12名

【事業報告】

ご家族や知人にご参加いただき、楽しい移動例会を開催できました。

案内の遅れや、送迎バスの不都合がありましたことを、お詫び申し上げます。

主担当幹事には、案内作成から段取り、司会とお世話になり、ありがとうございました。

1. 移動例会を開催致しました。

9/24 納涼例会「ワインデママさん」テラスザガーデン

11/19 間月例会「浜ユウスケさん」クリスタルパレス

12/24 クリスマス例会「音楽会 関仁美さん」クリスタルパレス

1/7 賀詞交歓会 鰻亭

4/22 観桜例会「ワインデママさん」クリスタルパレス

6/24 会長幹事慰労会 ウェストヒルズ

2. 飲みにケーション(1-5会)を開催致しました。

8/27 飲みにケーション(1-5会) 原電滝坂寮 講師 清水 繁 会員

3/18 飲みにケーション(1-5会) 原電滝坂寮 講師 大越 正彦 会員

3. お祝いを贈呈致しました。

- ・ お祝いの贈呈
- ・ 会員誕生日
- ・ ご婦人誕生日
- ・ バレンタイン

4. 住所録の見直し

住所に不備がありました。

見直しましたが、次年度、再確認をお願いいたします。

プログラム委員会

委員長 藤田 明英

副委員長 佐藤 広道 計2名

【事業報告】

会長方針に沿ってプログラムを作成し、四半期ごと理事会の承認を得て実施しました。

6月3日の例会が台風の影響で中止となりましたが、その他の例会は皆様のアイデア、ご協力により大きな問題もなく実施できました。1年間有難うございました。

(例会実施回数: 35回)

<主な行事>

- ・ガバナー公式訪問
- ・新入会員卓話
- ・フォーラム(40周年記念行事にむけて)
- ・親睦例会(納涼、観月、クリスマス例会、賀詞交換会)
- ・ノミネーション(1-5会)
- ・ロータリーの森整備
- ・月間テーマ卓話、会員卓話
- ・外部卓話

SCHEDULE

例会・イベントスケジュール

今日 < > 2026年 6月

日	月	火	水	木	金	土
31	6月1日	2	3 ● 12:00 理事会 ● 12:30 ネパール訪問報	4	5	6
7	8	9	10 ● 18:30 クラブ協議会 :	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24 ● 18:30 会長・幹事慰労	25	26	27
28	29	30	7月1日	2	3	4

ニコニコボックス委員会

委員長 大牟田 弘文

副委員長 厚見 和則

委員 空 英俊、佐藤 誠、瀬谷 利雄、飯塚 長 計6名

【事業報告】

・皆様にニコニコボックスの意義、必要性をご理解いただいた上で、多くのご協力を賜りましたことを御礼申し上げます。実績報告としまして、

上期集計額 452,000 円(会員分) 29,386 円(来客分) 計 ¥481,386 円

下期集計額 335,000 円(会員分) 14,000 円(来客分) 計 ¥349,000 円

(下期合計は令和8年5月27日例会まで)

・ニコニコボックスは、上期分+下期分で合計¥830,386円となりました。予算上の年間目標額を120万円としておりますので、実績として目標の69.2%となっております。

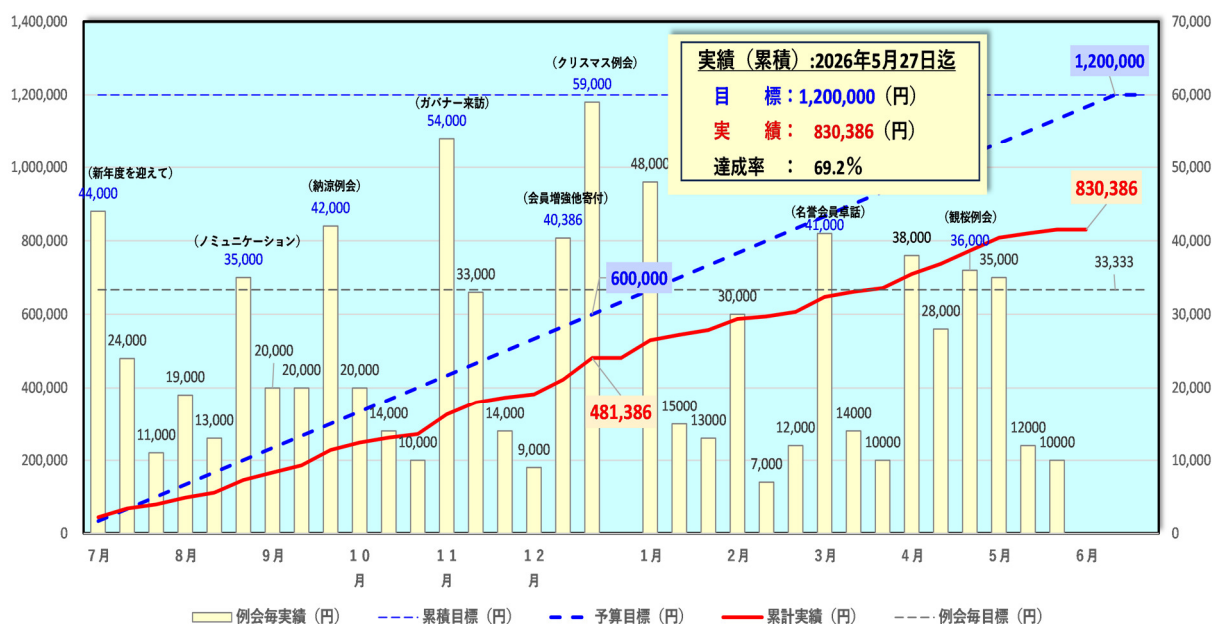
・今年度も昨年度に引き続き、ニコニコボックス上に当日例会の行事案内を置くなどの工夫もさせていただきました。また、例会時には「よろこびの言葉・エピソード」を紹介させていただきましたが、その内容も皆様の感謝の気持ちや時節毎の豆知識の紹介など会食前の暖かい雰囲気作りにもご協力いただきました。

・1年間の会員の皆様のご協力への感謝と、当該収益金が有意義に活用されますことを願ひまして、ご報告とさせていただきます。

【引継ぎ事項】

・次年度委員長への引継ぎとして、ニコニコの目的を再確認、例会でのエピソード紹介の他、会報委員会、事務局との連携、データ集計報告方法等についての確認を行いました。次年度こそは年間目標を達成できることを願っております。

ニコニコボックス推移



クラブ会報・公共イメージ委員会

委員長 桐嶋 健二
副委員長 石井 秀明
委員 大牟田 弘文、佐々木 良一、原嶋 俊彦 計5名

【事業報告】

1. クラブ運営に係る資料(会報、写真、その他)をクラブのドライブに保存しました。
2. クラブ HP の維持管理(新年度内容更新及び会報掲載)を行いました。
3. 毎月第一例会時を目途に「ロータリーの友」誌の代表的な記事を紹介し、同内容を会報にも掲載しました。
4. 適時に Facebook の維持・更新(主に猪股会長)を行いました。
5. 公共機関へ「ロータリーの友」誌の寄贈及び東海村立図書館と那珂市立図書館へ「ロータリーの友」誌(英語版)を寄贈しました。
6. 例会毎にクラブ会報を発行しました。クラブ会報は、例会参加者以外にも例会の状況が伝わるよう、前回例会の内容を掲載しました。
7. 前年に続きペーパーレス化を推進し、ホームページ掲載を継続しました。
8. 委員で会報作成を分担し、会報作成スキルを広めるようにしました。

BULLETIN

クラブ会報



Rotary 東海村
Club of Tokai Naha ロータリークラブ 第2820地区 UNITE FOR GOOD

会報 No. 33 (第1724回) 2026年5月27日(水) 18:30~

第2025例会 瀬戸高島会(1/1) 地区活動報告
「新出典 ところどころ 春のこぼれ 行も心も 赤いの葉の」
2025-2026 地区委員長 年度入ローズン 「踏み出そう!」 夢に向かって

本日のプログラム: 次期アワード授賞式(1) 地区活動報告

5月29日 例会報告(第1724回)

◆ 例会報告 報告者 藤田 悠見 地区幹事

◆ 出席報告

出席者	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数
(名)	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
24	2	32	13	20	27.5
出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数

2026年05月27日

No.33 (第1724回)



Rotary 東海村
Club of Tokai Naha ロータリークラブ 第2820地区 UNITE FOR GOOD

会報 No. 32 (第1723回) 2026年5月20日(水) 12:30~

第2025例会 瀬戸高島会(1/1) 地区活動報告
「新出典 ところどころ 春のこぼれ 行も心も 赤いの葉の」
2025-2026 地区委員長 年度入ローズン 「踏み出そう!」 夢に向かって

本日のプログラム: 外務大臣「FANK」センター(1) 総務センター長 「PARO」で有名な名産と特産の紹介

5月19日 例会報告(第1723回)

◆ 例会報告 報告者 藤田 悠見 地区幹事

◆ 出席報告

出席者	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数
(名)	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
24	2	32	13	20	27.5
出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数

2026年05月20日

No.32 (第1723回)



Rotary 東海村
Club of Tokai Naha ロータリークラブ 第2820地区 UNITE FOR GOOD

会報 No. 31 (第1722回) 2026年5月13日(水) 12:30~

第2025例会 瀬戸高島会(1/1) 地区活動報告
「新出典 ところどころ 春のこぼれ 行も心も 赤いの葉の」
2025-2026 地区委員長 年度入ローズン 「踏み出そう!」 夢に向かって

本日のプログラム: 外務大臣「FANK」センター(1) 総務センター長 「PARO」で有名な名産と特産の紹介

4月29日 例会報告(第1722回)

◆ 例会報告 報告者 藤田 悠見 地区幹事

◆ 出席報告

出席者	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数
(名)	(名)	(名)	(名)	(名)	(名)
24	2	32	13	20	27.5
出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数	出席者数

2026年04月29日

No.31 (第1722回)

職業奉仕委員会

委員長 高橋 琢
副委員長 浅川 清司
委員 佐藤 誠 瀬谷 雄一 中村 澄夫 計5名

【活動方針】

瀬戸隆海ガバナーの地区スローガン「時は今 ところ足元 そのことに 打ち込む命 永久の御命」、そして猪股真純会長のスローガン「踏み出そう！夢に向かって」に基づき、私たちは高い倫理観を持って仕事に取り組み、その姿勢を通して奉仕の精神を実践してまいりました。

【事業報告】

1. 四つのテストの実践

新入会員へ「四つのテスト」を配布し、ロータリーにおける職業奉仕の理念への理解促進を図りました。

また、令和8年1月14日には、地区職業奉仕委員会 安 圭一総括委員長をお招きし、「四つのテスト」の原文である英語版を題材として、その成立の背景や本質について学ぶ機会を設けました。さらに、毎月第2例会において「四つのテスト」の唱和を継続して行い、会員が職業奉仕の精神を再認識し、日々の職業活動に活かせるよう努めました。

2. 他委員会との連携

青少年奉仕委員会との連携事業として、令和7年12月10日に薬剤師 根本ひろ美先生をお招きし、水戸農業高等学校インターアクトクラブの生徒とともに「薬物乱用について」の卓話を聴講いたしました。

職業人として社会的責任を果たすことの重要性を学ぶ機会となり、青少年の健全育成にも寄与する事業となりました。

3. メンタルヘルスの推進

メンタルヘルスを主題とした事業の実施には至りませんでした。ひたちなか総合病院の三橋 紀夫先生をお招きし、「がん」及び「放射線」に関する卓話を2回開催いたしました。健康に関する正しい知識を学ぶ機会を提供することで、会員の健康意識の向上に努めました。

4. 優良従業員及び優れた職業奉仕者の表彰

本年度は、優良従業員及び優れた職業奉仕者の表彰事業を実施することができませんでした。今後は表彰制度の活用を検討し、地域における職業奉仕の実践者を顕彰する機会の創出に努めてまいります。

5. 会員卓話

プログラム委員会と連携し、名誉会員による卓話や、新入会員卓話をはじめとする会員の職業経験や専門知識を活かした卓話を企画・実施いたしました。

会員相互の理解を深めるとともに、多様な職業観や経験を共有することで、職業奉仕に対する意識向上につながりました。

社会奉仕委員会

委員長 厚見 和則
副委員長 目黒 伸也
委員 佐々木 良一、飯塚 長、鹿志村 雅男 計5名

【事業報告】

1. 地域発展支援活動

- (1) 那珂市「いい那珂フェスティバル」の支援、協賛 10,000円
- (2) 東海村「村まつり、花火大会」協賛 10,000円、花火大会後の清掃活動 8月11日
- (3) 東海村社会福祉協議会にテレビを寄贈 55,997円 10月15日

2. 社会福祉施設支援活動

- (1) 那珂市児童養護施設「チルドレンズホーム」夕涼み会(8/2)、クリスマス会(12/25)
各10,000円
- (2) 那珂市児童養護施設「若草園」夏祭り(8/3)、クリスマス会(12/21)
各10,000円
- (3) 那珂市児童養護施設「若草園」外構工事 ロータリー財団地区補助金申請
地区補助金 315,700円 クラブ拠出金 586,300円(計 902,000円)

3. 地域環境活動

ロータリーの森整備活動 10,567円 10月19日

青少年奉仕委員会

委員長 大森 龍一
副委員長 高橋 琢
委員 小野瀬好良、鈴木 正人、中野 修生 計5名

【事業報告】

1. インターアクト年次大会 8月8日つくば国際大学
2. 職業奉仕・青少年奉仕委員会共同事業 薬剤師根本ひろ美先生の卓話(オーバードーズや薬物等について)12月10日(水)
3. 短期青少年交換留学 2025・12月19日から1週間タイ王国へ海老沢詢子様
4. インターアクト台湾研修 2025。12月 1名参加 1名キャンセル
5. ライラセミナーは、参加者無しでした。

国際奉仕委員会

委員長 橋本 壽郎
 副委員長 桐嶋 健二
 委員 高橋 昭、中村 澄夫、藤澤 亮 計5名

【活動方針】

クラブの今年度テーマ「踏み出そう！夢に向かって」に沿って活動を進めて参りました。

【事業報告】

1. 令和7年7月19日(土) 奉仕プロジェクト研究会(ホテル テラス ザ ガーデン 水戸)へ参加いたしました
2. 世界社会奉仕(WCS)
 - ・「この指とまれ」提唱クラブの中らつくば学園 RC の“インドネシアの学生向け学用品支援プロジェクト”に協賛致しました。(2820 地区独自のプログラム)賛助金:1 万円
 - ・ネパール支援については2月に中村会員・海野会員がネパールを訪問いたしました。
3. 令和8年2月4日(水) つくば学園ロータリークラブ 国際奉仕村上義孝委員長による卓話を実施いたしました。
4. 令和8年2月28日(土) 奉仕プロジェクトセミナー(L‘AUBE Kasumigaura)へ参加いたしました。
5. 国際交流
 - 2026年ロータリー国際大会(6月13日～17日)台北への参加を募集しました。
6. 青少年交流
 - 国際理解と親善を推進するための方法として継続しました。
 - 1年間ご協力いただきまして、ありがとうございました。

事業名	インドネシアの学生向け学用品支援プロジェクト
提唱クラブ詳細	クラブ名称 つくば学園ロータリークラブ
	会長・幹事名 会長：高田稔美 幹事：五十嵐徹
	担当者名 村上義孝（国際奉仕委員長）
	担当者携帯☎ 090-8514-9562
	担当者 mail educe1974@yahoo.co.jp
対象地域	インドネシア共和国西ジャワ州ボゴール市およびジョグジャカルタ特別州
相手団体	西ジャワ州ボゴール市 Canggih Brastel Indonesia 日本語学校、Ganbaru Indonesia 日本語学校およびジョグジャカルタ特別州 SMK Negeri 2 Wonosari（ウォノサリ第2高等専門学校） 国際ロータリー第3410地区ジャカルタロータリークラブ
事業内容	国際ロータリー第3410地区ジャカルタロータリークラブと連携・協力し、西ジャワ州ボゴール市の Canggih Brastel Indonesia 日本語学校、Ganbaru Indonesia 日本語学校およびジョグジャカルタ特別州 SMK Negeri 2 Wonosari（ウォノサリ第2高等専門学校）の日本語を学習している学生・生徒たち向けに「基本的教育と識字率向上」および「地域社会の経済発展」のために学用品（日本語学習教材（日本語学習テキスト）とボールペン、クリアファイル等の文具）を提供します。また、現地の学校を訪問し、学用品を学生・生徒たちに手渡しをします。教職員等からの学習環境など現状についてのヒアリングも合わせて行うことにより、グローバル補助金を活用しての支援の継続が出来ないかの調査・検討も行っていきます。
RI重点分野 (一つ以上に○)	・平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康 ○基本的教育と識字率向上・○地域社会の経済発展・環境
概略予算	350,000円 (教材印刷費 174,400円、ボールペン 58,300円、クリアファイル 33,638円、他に配布用の袋・封筒代など)

ロータリー財団委員会

委員長 鈴木 正人

副委員長 桐嶋 健二

委員 清水 繁、海老澤 康徳、藤澤 亮 計5名

【活動方針】

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し教育の支援を高め質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成構築できるように支援することにあります。

この使命実現のもと、以下の目標などに向けて今年度は支援活動に取り組みました。

【事業報告】

1. ロータリー財団研究会への参加(令和7年7月12日)

⇒ 参加致しました。

2. 財団寄付地区年度目標の達成

・年次寄付 : 150ドル/人

・ポリオ・プラス基金 : 30ドル/人 ← 会員1人あたり180ドル以上

⇒ 当該年度においても、一人あたり会費 18,000円からご寄付を戴きました。

ありがとうございました。(なお、不足はクラブ会計より補助がございました。)

・恒久基金(ベネファクター): 当クラブは現在0名のため1名以上 ⇒ 1,000ドル

⇒ 未達成でした。

・ポリオ・プラス・ソサエティ(PPS)会員 : 現会員+1名以上 ⇒ 毎年100ドル

⇒ 令和7年9月30日付けで猪股真純会長の申込みを戴きました。ありがとうございました。

会員は合わせまして、海野宏幸会員 佐藤弘道会員 の計3名となりました。

・ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)会員 : 現会員1名以上 ⇒ より1,000ドル

⇒ 中村澄夫会員 現状維持となりました。

3. 地区補助金申請

・補助金対象事業費の35%を補助、1クラブ1事業(申請時期予定:令和8年1~2月)

⇒ 那珂市児童養護施設『若草園』外構工事 実施しました。

4. 地区ポリオイベントへの参加

・ポリオデー(令和7年10月26日(日)) 会場:つくば市内

⇒ 小雨の降る中、「つくばセンター広場」に開催されて、当委員会メンバー以外にも参加を戴きました。

5. ロータリー財団月間(11月)に出前(外部より)卓話

⇒ 令和7年11月26日に北茨城ロータリークラブの椿眞里様より卓話を戴きました。

米山記念奨学会

委員長 島田 智和
副委員長 藤田 明英
委員 海野 宏幸、大部 泉、浦澤 精乗 計5名

【事業計画】

1. 米山記念奨学会の事業意義を会員全員へ理解してもらう。
2. 今年度の目標、特別寄付として年間 20,000 円/一人以上の目標達成をめざす。
3. 準世話クラブとしてマレーシア出身、ワン・ジンロンさんを迎える。

【実績】

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. 2025 年度米山記念奨学会オリエンテーション | 4 月 12 日(土) |
| 2. 米山記念館訪問 (奨学生のみ) | 5 月 25 日(日) |
| 3. 研究会 | 8 月 24 日(日) |
| 4. 納涼例会(ワインデマミ)ワンさん参加 | 9 月 24 日(水) |
| 5. 例会(ワン・ジンロンさん卓話) | 10 月 8 日(水) |
| 6. 新春の集い (奨学生のみ) | 1 月 25 日(日) |
| 7. 終了式 | 3 月 7 日(土) |

★2025-2026 年度米山奨学金特別寄付

15 名 277,000円となります。
ご協力くださいました皆様ありがとうございました。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会について

外国人留学生を支援する 民間最大の奨学団体です。

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。



シンボルマークについて [↓](#)

目的 [↓](#)

将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

民間最大の奨学事業 [↓](#)

米山奨学生の採用数は、年間約950人。国際奨学団体としては、事業規模・採用数とも、日本国内では民間最大です。

特色 世話クラブとカウンセラー [↓](#)

奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

クラブ戦略委員会

委員長 海野宏幸

副委員長 猪股真純

委員 厚見和則 鶴田哲男 大越正彦 藤田明英 計6名

【事業報告】

1. 広報活動強化

- ・ 茨城新聞にロータリーの森整備活動(12/14)、東海村社協へのテレビ贈呈(5/13)の記事が掲載されました。
- ・ クラブホームページの定期的更新

2. ロータリーの知識・理解の促進

- ・ 入会5年未満の会員むけオリエンテーション(1~5回)の開催(8/27,3/18)を2回実施。
- ・ またMy Rotaryラーニングセンターでの学習を薦めています。

3. 他クラブとの交流・親睦

- ・ 分区内親睦ゴルフを定期的に開催し、親睦を深めている。

4. 会員増強

- (ア) 7月に3名の入会者を迎え、目標を達成したが、退会者が出、未達となっている。
- (イ) 継続して会員増強委員会を主に家庭集会を開き、増強を図っています。
- (ウ) 女性会員の入会が出来てないが、次年度は達成したい。

5. 教育と継続性の強化

- (エ) 厚見会員をラーニングファシリテーターとして任命し、継続的に指導してもらう。

➤ クラブ細則の見直し

RI のクラブ細則の見直しがあり、猪股会長より改訂版が作成され、回覧・メールで会員に送付された。2月の理事会にて審議・承認を得、その後、例会にて承認をいただきました。

➤ 3years rolling targets

より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的な関りを促す、適応力を高める、の4項目の内、選出した項目はほぼクリアしたが、会員増強・地区大会参加者は未達となっている。再度、呼びかけを強化します。

ポリオデーへの参加者が少ないのも懸念事項です。

会 計

会 計 佐藤広道

副会計 厚見和則 計2名

【事業報告】

猪股会長・鶴田幹事のもと、円滑な奉仕活動が行えるよう、事務局の協力を得ながら事務を遂行して参りました。今年度の決算は6月末締めとなりますので、決算報告は、7月の例会時に委員会報告にてご報告いたします。よろしくお願い致します。

尚、近年、財団や地区協力金の増額、また経費の値上げ等で一般会計が不足気味です。その為「会費の見直し」又は「奉仕活動の見直し」が必要かと思えます。ご承知おき願います。

会場監督

会場監督 浅川 清司

副会場監督 高橋 琢 清水 繁 計3名

【活動方針】

例会等の会合で、会場を設営し、秩序正しく和やかな会合が楽しく進行出来ますように務めました。

【活動報告】

1. 例会運営がスムーズな司会進行に務めました。
2. 会長、幹事、各委員会、その他の報告がスムーズに行くことに務めました。
3. 例会の進行の時間配分に務めました。
4. ゲスト、ビジターを関係会員に接待をお願いしました。
5. 会員席は交流を深めるために、番号合わせによる席順にしました。
6. 例会を決定する時は、必ず事前に事務局に連絡をお願いしました。

次回例会 6月24日(水)18:30～

会長・幹事慰労会

例会を欠席する時は、必ず前日 12:00 までに事務局まで連絡のこと

【クラブ会報・公共イメージ委員会】

委員長 桐嶋健二／副委員長 石井秀明／委員 大牟田弘文 佐々木良一 原嶋俊彦